

# 目次

---

## <指針編>

<b>1 総論</b>	<b>03</b>
1-1 技術指針策定の目的	04
1-2 対象とするサインの種類	05
1-3 技術指針の適用範囲	06
<b>2 サインの体系・システム</b>	<b>09</b>
2-1 サインシステム	10
2-2 配置の考え方	13
<b>3 共通基準</b>	<b>15</b>
3-1 使用書体	16
3-2 文字の大きさ（文字高）	17
3-3 ピクトグラム表記	19
3-4 日本語表記	20
3-5 英語表記	21
3-6 多国語表記	24
<b>4 案内地図サインに関する標準仕様</b>	<b>25</b>
4-1 地図の向き	26
4-2 地図の範囲・縮尺	27
4-3 掲載基準	28
4-4 配置位置と配置間隔	29
4-5 表示の高さ	30
4-6 案内地図サイン本体標準仕様	31
4-7 地図の色彩	32
<b>5 施設誘導サインに関する標準仕様</b>	<b>33</b>
5-1 掲載基準	34
5-2 配置位置と配置間隔	35
5-3 施設誘導サイン本体標準仕様	36
<b>6 維持管理</b>	<b>39</b>
6-1 維持管理のプログラム	40
6-2 管理台帳	42
<b>7 その他の指針</b>	<b>45</b>
7-1 駅等行動起点での整備の考え方	46
7-2 車両の施設誘導の考え方	47

## <資料編>

<b>8 中心市街地サイン 計画・設計事例</b>	<b>49</b>
8-1 配置計画（H18年度整備／将来整備）	50
8-2 本体デザインの考え方とアイテム一覧	52
8-3 施設誘導表示	54
8-4 市街地案内地図表示	55
8-5 設計図書	57
<b>9 関係資料</b>	<b>62</b>
9-1 JIS案内用図記号 JIS Z 8210	63
9-2 英訳一覧	71
9-3 関係法令	74